

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 木もれびの家

## 目標達成計画

作成日: 平成27年12月17日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	25	個別性のある支援を促進する為、思いを具体化した詳細なプランを用意する事を望みたい。	ケアマネジャーが中心的役割を担い、広い視野で小さな思いも理解し、プランを立てて支援評価していく。	利用者の思いをざっくりと入れるのではなく、具体的に聴きだし希望を掲載し、支援につなげていく。	12ヶ月
2	4(3)	利用者の代弁者としての家族が一人でも多く参加できるような柔軟な会議運営を望みたい。	地域、家族と一緒に利用者も交え、共に考え運営できるような会議を開催していく。	今年度は新入所の方も多くあり、家族に運営推進委員会の開催の意味や役割を伝え、参加して頂けるようなアプローチをしていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。